

～まちづくり協議会からのご報告～

グループ協議により 商店街活性化シナリオを作成しました！

まちづくり協議会では、第21回協議会（平成18年11月）から継続して「商店街活性化」をテーマにしたグループ協議を行っています。

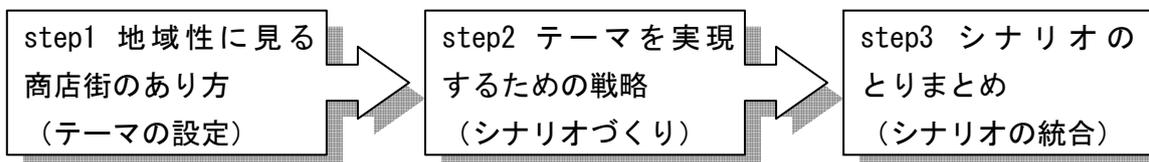
第22回、23回、24回の協議会では、「商店街活性化のシナリオづくり」に焦点をあて、上石神井商店街のあり方や、活性化の進め方等を協議しました。

（検討結果については2～3面参照）



▲シナリオ検討の様子（第22回協議会より）

上石神井駅周辺地区まちづくり協議会 「商店街活性化のシナリオづくり」のステップ



- ・ 「step 1 地域性に見る商店街のあり方」では、沿線イメージ・地域イメージ・地域の歴史などから、商店街がどうあるべきか（テーマ）を導く。
- ・ 「step 2 テーマを実現するための戦略」では、step 1 の商店街のあり方の実現に向け、どのような戦略が必要となるかを協議し、シナリオ（グループ別）を作成する。
- ・ 「step 3 シナリオのとりまとめ」では、step 2 で作成したシナリオ（グループ別）を比較・評価するとともに、各シナリオの特徴をいかして1つのシナリオへ統合する。

～ かみしゃく まち便り その2 ～

このコーナーでは、まちづくり協議会の意見交換において取り上げられた、地域の特徴を表す「もの」や「こと」をピックアップし、紹介します。第2回は「神輿」です。

上石神井^{みこし}の神輿

秋祭りや商業祭りに欠かせないのが、上石神井の神輿です。黄金に輝く大きな神輿が上石神井のまちをねりあるきます。この神輿は、平成6年の振興組合設立10周年を記念して造られました。普段は三宝寺池（石神井公園）の近くの氷川神社に置かれています。

「動くイベント会場」と呼ぶ人もいるように、神輿が通ったり、休憩に立ち寄ったりするところでは多くの人が集まり、上石神井が活気と賑わいに包まれます。



踏み切りが開くのを待つ神輿

まちづくり協議会 今年度の予定

●商店街活性化の検討のまとめを行っていきます

商店街活性化に関する検討結果を整理し、「商店街活性化のまとめ」を作成します。

●商店街活性化に向けた取組みを進めていきます

広報やイベント活動等を通じて、協議会の検討成果である「商店街活性化のまとめ」を地域にお住まいの皆様へご報告していきます。また、この「まとめ」をもとに、商店街活性化に向けた取組みを進めていきます。

●まちづくり構想に基づくテーマについて、検討を続けていきます

昨年度に引き続き、まちづくり構想に基づくテーマ(住環境等)を設定し、少人数のグループに分かれて議論していきます。

▶▶ お問い合わせは、お近くの委員又は事務局まで…

上石神井駅周辺地区まちづくり協議会 事務局
練馬区環境まちづくり事業本部
都市整備部西部地域まちづくり課 舎川、大野、櫻井
TEL : 03-3993-1111 (内8627) FAX : 03-5984-1226
E-mail : SE18U04@city.nerima.tokyo.jp

グループ協議の検討結果を報告します

第22回協議会 (平成19年1月25日開催)

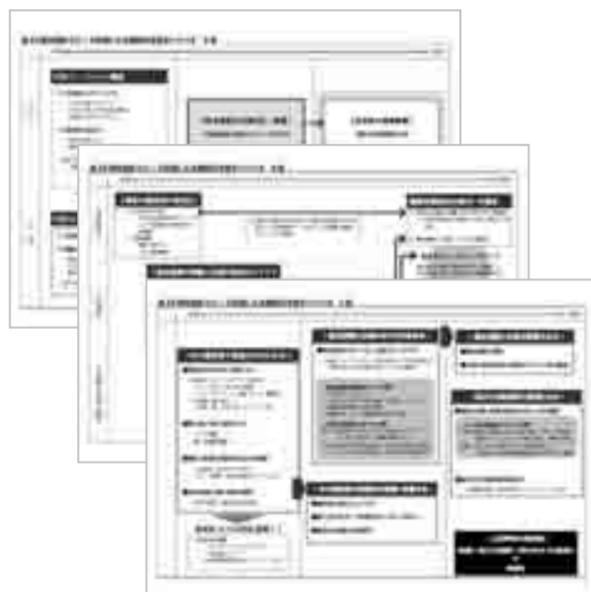
**[Step1] 地域性に見る商店街のあり方
(テーマの設定)**
上石神井の持つ「地域イメージ」「沿線イメージ」等を考えながら、周辺の商業地との比較を通じて、商店街がどうあるべきかを検討しました。



▲周辺の商業地と上石神井の比較

第23回協議会 (平成19年3月13日開催)

**[step2] テーマを実現するための戦略
(シナリオづくり)**
商店街のあり方(テーマ)の実現に向け、どのような戦略が必要となるかを協議しました。
活性化の具体的なアイデアを時系列に整理し、グループ別に3つのシナリオを作成しました。



▲アイデアを時系列で整理したシナリオ

第24回協議会 (平成19年6月18日開催)

**[step3] シナリオのとりまとめ
(シナリオの統合)**
グループ別に作成した3つのシナリオを比較・評価し、それぞれの特徴を整理しました。そして、それらの特徴をいかにしながら、シナリオの統合を行いました。



▲各シナリオの特徴をいかしたまとめ



検討結果のポイント (第22回～第24回協議会 グループ協議)

		Aグループ案	Bグループ案	Cグループ案
22回 (商店街のあり方)	方向性	●上石神井の人口を増やす 購買力の中心になるファミリー層を増やす/ワンルーム居住者の利用を増やす	●沿線の近隣地域からお客を呼び込む	●周辺に住む住民を商店街へ呼び込む →中長期的には遠方からの集客も想定
	テーマ	○開発のタイミングを活かす (急行停車駅の利点をいかす) ○個々の商店街の特色を出す ○自分で何ができるか考える	○個店が魅力をもつ (現在の商店街構造をいかす) ○集客力のある施設の整備や駅のターミナル機能の強化 ○集客力あるイメージづくり	○商店街のシンボルづくり ○商店街全体のレベルアップ ○新旧の共存を意識した街の開発
23回 (テーマを実現するための戦略)	着眼点	●短期の取組みを重視 まちづくり全体の機運を高めるところから将来の活性化へ向けて順を追って話を構成	●中長期の市街地状況を想定 骨格的な整備や開発のパターンに伴う商業環境の変化によって、場合わけして話を展開	●まちの全体像をイメージ その実現に向け必要な取組みや具体的なアイデアを抽出、体系的に整理
	シナリオ(概要)	○イベント等を開催して活性化の機運を高める ▼ ○個々の商店街の取組みを進める ▼ ○中長期的には ・南北道路と沿道街並み整備 ・駅周辺の整備と活性化	○南北道路整備 ～交通幹線道路の場合 …既存商店街の賑わいの復活 ～歩行者・公共交通中心の道路の場合 ▽…沿道に新しい商店街を形成 ○駅を中心とした拠点形成 南北道路沿道、既存商店街、新たな集客拠点が駅を中心に一体化	○既存商店街での取組み手順 ▶まずはイベント的に実施 ▶本格的に実施 ▶取組みの発展・定着 ○南北道路等での取組み手順 ▶まずは「道路整備イメージ」や「街並みのルール」を共有 ▶道路、沿道、集客拠点の整備を実施

24回 (シナリオのとりまとめ)	[ステップ1] イベント等を実施する	[ステップ2] 本格的に取組みを実施する	想定される開発	[ステップ3] 新たな開発に対応する
		イベント等をやる	既存商店街を舞台とした取組みを進める どのような性格の開発がなされるか把握・分析し、将来イメージを共有しておく	鉄道立体化 南北道路 駅前広場 等

※次号では、商店街活性化のシナリオと、それに基づく具体的方策を特集してお伝えします。